

### イーグルワゴン EGW型 組立・取扱説明書

このたびは、**TRUSCO**®イーグルワゴンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 本製品は、粉体塗装でサビ・キズに強く汚れも目立ちません。 事務所・工場・倉庫で末長くご使用いただけます。

### ワゴン1台当たりの最大積載量(棚板1段当たりの均等積載量:120kg/段)

Φ75ゴムキャスター: 200kg Φ75ウレタンキャスター: 200kg Φ100ゴムキャスター: 200kg Φ100ウレタンキャスター: 250kg

引出し1個当たりの均等積載量は、10kgです。

- ※ 各棚板の均等積載量の合計量が、最大積載量/台を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。
- ※「最大積載量」とは、各棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計をいいます。
- ※「均等積載量」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さをいいます。また、引出しの中に均一に荷重をかけた場合に 耐えられる重さをいいます。

ご使用のまえに、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※この組立・取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

# 

取扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ストッパーを使用した場合でもワゴン は傾斜地に放置しない
  - ワゴンが暴走し、大事故になることがあり
- 不安定な場所に置かない ワゴンが倒れたり、荷物が落下して、ケガ をする恐れがあります。
- 最大積載量以上の荷物を置かない

ワゴンが傾いたり、棚板が曲がったりして 危険です。同梱の「警告表示シール」を必 ず貼付し、表示に従ってください。

■ 足をかけたり、よじのぼったりしない

キャスターがついておりますので不安定で す。転倒したり、棚板が破損したり、足を 滑らせて、けがをする恐れがあります。 同梱の「警告表示シール」を必ず貼付し、 表示に従ってください。

取扱いを誤った場合に、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定 される内容を示しています。

■ 組立は組立・取扱説明書の手順に従う

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり、 倒れたりして、ケガをする恐れがあります。

■ 移動時はワゴンをゆっくり運ぶ

引出しが飛び出したり、荷物が落ちてケガ をする恐れがあります。

■ 引出しの出し入れは、ゆっくり静かに行う

指を挟んだり、引出しが抜け落ちてケガを する恐れがあります。また引出しの破損の 原因になります。

■ 壊れやすい物、危険物、薬品等は収納 しない

破損してケガをしたり、健康を害する恐れ があります。

■ 火気の近くに置かない

やけど、火災の原因になります。

■ かたよった収納はしない

1枚の棚板に集中して載せる積み方をせず、 ワゴン全体に均等に積んでください。 バランスを失い倒れ落下の原因になります。

■ 変形・破損したまま使用しない

転倒や落下の原因になります。

■ 改造や無理な修理、分解をしない

取付を誤ると、ワゴンの分解・転倒の原因 となり、また切断面でケガをする恐れがあ ります。

■ 屋外や水のかかる場所で使用しない。 また、濡れた物を置かない

ワゴンが腐食し、倒壊する恐れがあります。

■ 棚板の穴や隙間に指を入れない

切断面や穴の先端などで、ケガをする恐れ があります。

■ 段差のある所で使用しない

無理に押したり、引いたりした場合、 ワゴンが変形し転倒する恐れがあります。

■ 取付ボルトが緩んだり、外れたままで 使用しない

収納物の落下などにより、ケガをする恐れ があります。

■ 主として運搬用に使用しなし、

イーグルワゴンは作業補助の簡易保管用品 ですので、運搬用に使用すると耐久力が落 ち、故障の原因になります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの組立・取扱説明書を添えてお渡しください。

## 組み立て方

### ● キャスターを取り付ける

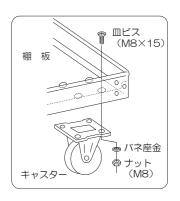
下段用の棚板にキャスターを取り付けます。ストッパー付きキャスターの位置を確認しておきます。

※ストッパー付きキャスターは、4輪オール自在キャスター設定の場合、旋回・固定が確実にできるよう対角に取り付けます。



棚板3段タイプの場合





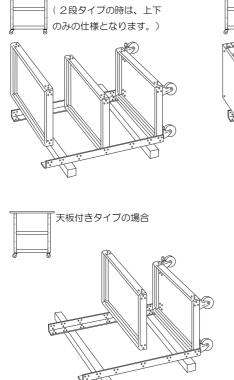
### 2 支柱2本に棚板を取り付ける

●タイプ・機種により、棚板の枚数や位置が異なります。また天板や引出しの有無があります。 ここでは、基本的な組み立て方を説明しています。

枕木などの上に支柱2本を並べ、棚板を取り付け仮締めします。 支柱は1本ずつ、下段、中段、上段の順に取り付けます。 支柱は天地対称となっていますので、どちらを上にしても組み立てられます。

ハンドルを取り付ける方の側面(最上段の棚板、上段引出し)には、まだボルトを付けないでください。

※天板付き(引出し無し)の場合は、最上段には棚板は取り付けません。天板の取り付けは、支柱4本全てを取り付けた後になります。

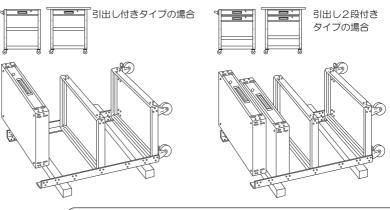


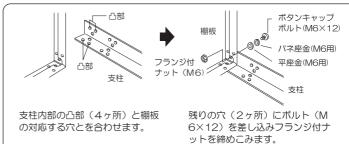
引出し付きタイプの場合は、支柱内部の凸部と引出しの対応する 長穴を合わせます。

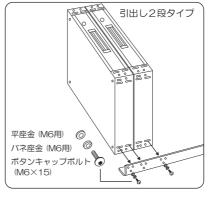
残りの穴にボルトを差し込み締めこみます。

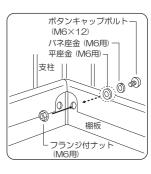
引出し側にナットが埋め込まれて居ますので、ナットは不要です。 ハンドルを取り付ける方の側面には、まだボルトを付けないでく ださい。ハンドルを取り付ける時は、ハンドル用取付ボルトを使 用してください。

※ 引出しの上に天板が付くタイプの場合は、あらかじめ天面のノック穴加工部を打ち抜いておいてください。





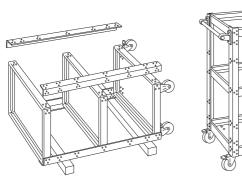




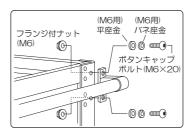
## 組み立て方

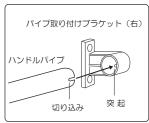
### ❸ 残り2本の支柱を取り付ける

同様に残り2本の支柱を棚板(引出し)に取り付けます。この時もハンドルを取り付ける方の側面(最上段の棚板)には、まだボルトを付けないでください。引出し付きタイプも同様に、側面にはボルトを付けないでください。水平な場所でワゴンを起こし、ハンドルを取り付けます。棚板にひずみがないよう調整し、仮締めしていたボルトとナットを本締めします。







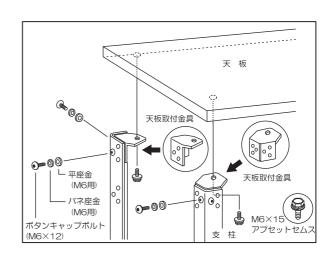


右側のパイプ取り付けブラケットの内側にある突起に、ハンドル パイプの切り込みを合わせて組み立ててください。

### ●天板の取り付け方

天板取付金具(4個)を、支柱(4本)に取り付けます。天板取付金具と支柱の穴を合わせ、2ヶ所にボタンキャップボルト・バネ座金・平座金を通し、仮止めします。天板取付金具の取り付けが終わりましたら、天板を乗せます。天板取付金具の穴と、天板裏側の埋めこみナットの位置4ヶ所を合わせ、アプセットセムスで仮止めします。最後に仮止めしたアプセットセムスをしっかりと締めつけてください。



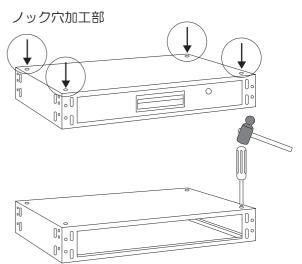


### ●天板の取り付け方(引出し付きタイプ)

引出しを抜いて、天面のノック穴加工部を、プラスドライバーとハンマー等で打ち抜き、貫通穴をあけてください。 穴をあけた時に、穴の周囲が多少凹む場合がありますが、上に天板が乗り、裏側からボルト締めしますので、外見上および使用上の支障は ありません。

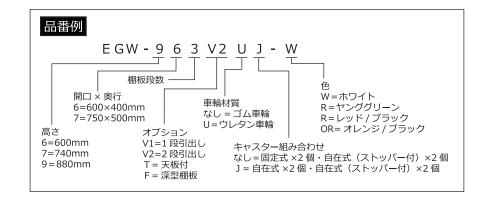
引出し本体の中から、天板裏側の埋めこみナットの位置4ヶ所を合わせ、 アプセットセムスで仮止めします。最後に仮止めしたアプセットセムス をしっかりと締めつけてください。抜いた引出しを本体に戻し完成です。



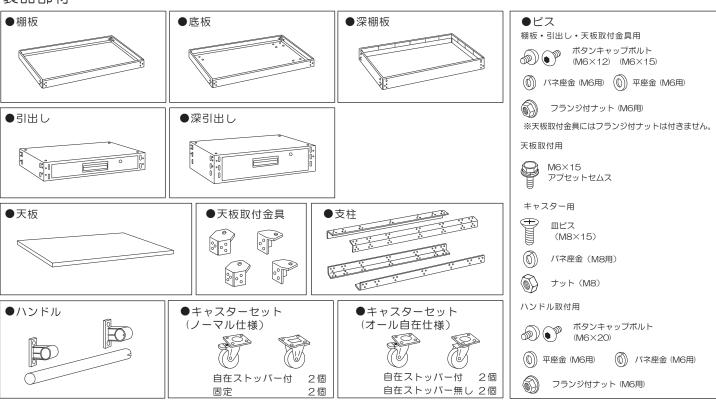


### 組立例 | EGW-963V2UJ-W(YG)





### 製品部材



### ●ビスセット明細

■底板&棚板1段当たり	ボタンキャップボルト	M6 x 12	8個	■天板取付金具	ボタンキャップボルト	M6 x 12	8個
	バネ座金	M6 用	8個		バネ座金	M6 用	8個
	平座金	M6 用	8個		平座金	M6 用	8個
	フランジ付ナット	M6	8個		六角レンチ	M6 用	1本
	六角レンチ	M6 用	1本	■キャスター	皿ビス	M8 x 15	16個
■引出し1段当たり	ボタンキャップボルト	M6 x 15	8個		バネ座金	M8 用	16個
	バネ座金	M6 用	8個		ナット	M8 用	16個
	平座金	M6 用	8個	■ハンドル	ボタンキャップボルト	M6 x 20	4個
	六角レンチ	M6 用	1本		バネ座金	M6 用	4個
■天板	アプセットセムス	M6 x 15	4個		平座金	M6 用	4個
					フランジ付ナット	M 6	4個
					六角レンチ	M6 用	1本